

ふじいでら  
**社協だより**

No.50

平成29年10月1日発行

社会福祉法人  
藤井寺市社会福祉協議会  
〒583-0035 藤井寺市北岡1-2-8  
ふれあいセンター(福祉会館)内  
TEL 072-938-8220  
FAX 072-938-8221  
http://www.fujiidera-shakyo.net  
E-mail fureai@silver.ocn.ne.jp

地域の身近なボランティア  
「福祉委員会」活動を紹介

「福祉委員会」活動の紹介  
藤井寺南ブロック福祉委員  
会立ち上げの時(平成13年)  
に区長から指名されて引き受  
けました。  
立ち上げの準備から関わっ  
ています。

「ブロックの立ち上げから携わっているけれど  
「福協だより」には特にお声援をされ  
ています。立ち上げ時は特にお声援をされ  
たのはなぜですか？」  
前例がないので手探りで始めました。  
ブロック会議でも協議して事業計画を立  
てました。ブロックの基本方針を決めて  
も、具体的な活動を考える時には、「こ  
んなんでいいかな」「何をしよう」と相  
談しながら活動を始めました。  
初めは訪問しても「福祉委員は何や」「  
何しに来た」と言われたり、挨拶しても  
戸を閉められたり苦労しました。今では  
みんな顔なじみになっています。

福祉委員さんにインタビュー



南藤井寺地区の明仁二三雄さん。  
明仁さんは、藤井寺市福祉委員会連絡協議会の会長、  
藤井寺南ブロック福祉委員会の委員長を長年務め  
ておられます。

「福祉委員さんにはお声援を頂いて、  
活動が盛んになっていきました。その  
おかげで、他の方からも福祉委員  
さんになりたがり、今ではお声援  
もたくさん頂いています。活動が盛  
んになっていきました。」  
色んな方がお声援を頂いて、活動が盛  
んになっていきました。そのおかげ  
で、他の方からも福祉委員さん  
になりたがり、今ではお声援も  
たくさん頂いています。活動が盛  
んになっていきました。

「福祉委員さんにはお声援を頂いて、  
活動が盛んになっていきました。その  
おかげで、他の方からも福祉委員  
さんになりたがり、今ではお声援  
もたくさん頂いています。活動が盛  
んになっていきました。」  
色んな方がお声援を頂いて、活動が盛  
んになっていきました。そのおかげ  
で、他の方からも福祉委員さん  
になりたがり、今ではお声援も  
たくさん頂いています。活動が盛  
んになっていきました。



南藤井寺地区の名物「さんさん会」

「活動で得た知識や気づきを地域の活動に  
実践したいですね。」  
平素からおつきあいが大切なことですね。  
福祉委員をしていって、顔見知りになって人と  
との繋がりがあるので、それが地区のためにもな  
っていると思います。行事で参加者同士が知り合いにな  
って、「風、食へに行こう」と話されている人もい  
ています。自治会に入って知り合いが増えて顔を覚えて  
もらって、災害時の安心確認にも役立ちます。  
顔を覚えてもらうことが大切。遠慮せずに出てき  
てくださいね。  
また南藤井寺地区では、民生委員児童委員の方に  
個別訪問を一緒に行ってもらっています。行事も一  
緒に手伝って下さっています。ありがとうございます。  
福祉委員と民生委員が垣根なく協力ができています。

「これまでの活動を振り返ってほしい」  
高齢者 私と同じくらい年齢から  
上の人は戦争で苦労されて、自分も経  
験しているからこそ、福祉委員をして  
いるうちに思いが募ってきます。戦時  
中の経験があるから、今の福祉のあり  
がたさを感じます。  
戦後の復興から今の繁栄まで高齢者  
の方の努力があったこと。  
だからほっておけないですね。地域  
の人にもこの思いを共有してもらえ  
るとうれしいです。

**日常生活自立支援事業支援事業について**

福祉サービスを利用したいけれど、手続きの仕方がわからない。銀行に行ってお金をおろしたいけれど、自信がなくて誰かに相談したい。商品勧誘の人が来たとき、どう対応していいかわからない。市内に暮らす、認知症や知的障がい、精神障がいの方の中で判断能力が不十分な方を対象に、福祉サービス利用の申し込み、契約手続き、日常的なお金の出し入れ、預金通帳の預りなどの手助けをしています。事業の詳細な内容や問い合わせは、下記までご連絡下さい。  
藤井寺市社会福祉協議会 TEL: 072-938-8220

- 一口メモ
- Q 福祉委員って何?
  - A 地域で見守り、声かけを行い、困りごとを抱えている人を見つける「地域のボランティア」です。
  - Q 誰を対象としているの?
  - A 主に65歳以上の1人暮らしの方等を対象としています。
  - Q どんな活動をしているの?
  - A 主な活動は二つです。見守り声かけ訪問  
対象者の方を訪問し、日頃のちょっとした変化に気付くようにしています。  
いきいきサロン活動  
食事会や健康講座などを開催し、皆さんで楽しい時間を過ごしています。

○藤井寺市社協  
福祉委員会活動事業、  
当事者団体への活動支援  
等  
○藤井寺特別養護老人ホ  
ーム  
生活困窮者に対する支

**平成29年度配分事業  
(28年度実施分)**

○藤井寺市社協  
福祉委員会活動事業、  
当事者団体への活動支援  
等  
○藤井寺特別養護老人ホ  
ーム  
生活困窮者に対する支

10月1日から赤い羽根  
共同募金運動が全国一斉  
に始まります。また、12  
月は歳末たすけあい募金  
もあわせて行います。

赤い羽根共同募金  
スタート

**募金の使用道**  
募金は、大阪府共同募  
金会に送金し、集約さ  
れます。そして、

**街頭募金**  
10月2日に市内の駅前  
や店頭などで、募金の呼  
びかけを行います。

援相談事業(就労支援用  
パソコン整備)  
温かいご支援ご協力を  
ありがとうございます。

・学校募金  
学校の児童・生徒の皆  
様に協力頂いています。  
・イベント募金  
10月28日の「デラハロ」  
で、共同募金コーナーを  
開設します。募金をして  
くださったお子様には風  
船をプレゼントします。  
「しゅらまつり」や「パ  
ール&社協フェスタ」  
でも募金コーナーを開設  
しています。



街頭募金の様子



デラハロの共同募金コーナー

・戸別募金  
区長会を通じて、各世  
帯に募金をお願いをしま  
す。毎年の募金実績の大  
きな部分を占めています。  
皆様のご理解ご協力を  
お願いいたします。

・バッジ募金  
1個500円です。社  
協窓口やイベント募金時  
に受け付けています。団  
体でご協力頂ける場合は、  
地区募金  
会(社協)  
へ連絡く  
ださい。



今年度の記念バッジ

○妖怪ワッチのステッカー  
100円以上の募金にご協  
力頂きましたお子様にプレ  
ゼント。限定600枚!  
赤い羽根共同募金を通じて、  
思いやりの心や助け合いの意  
義が伝わることを願っていま  
す。

○初音ミクのピンバッジ  
クリエイターが初音ミクと  
ともに赤い羽根共同募金に協  
力します。  
限定100個!  
募金額は1個500円です。



Illustration by 8'108  
© Crypton Future Media, INC.  
www.piapro.net piapro

**限定グッズ募金**

赤い羽根共同募金に  
協力しています。  
akahane.  
or.jp)を  
ご覧ください。  
協力店ステッカー

◆善意銀行事業◆

9月	金1,500円	500円	500円
8月	金1,500円	500円	500円
7月	金1,500円	500円	500円
6月	金1,500円	500円	500円
5月	金1,500円	500円	500円
4月	金1,500円	500円	500円
3月	金1,500円	500円	500円
2月	金1,500円	500円	500円
1月	金1,500円	500円	500円

藤井寺市商工会青年部  
6月 車イス1台  
9月 ナカイ 商品券5万円

寄附金や車いす、善意による  
寄附、福祉事業、物品の貸出  
事業への有効な抽出を行い、  
地域社会の福祉増進のために  
善意の橋渡しをします。  
※平成29年6月より現在までに  
いただいた個人・団体からの  
寄附(順不同)



70th  
あかぎさまて70周年

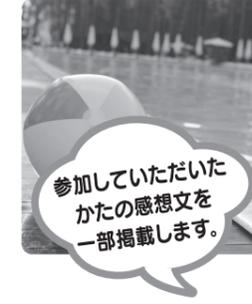
## ボランティアセンター からのお知らせです!

TEL : 072-938-8220 FAX : 072-938-8221  
Eメール : fureai@silver.ocn.ne.jp

### 小学生ボランティア体験

今年も8月の夏休みに「小学生ボランティア体験」が開催されました。初めて参加する人も、今年が最後の6年生も、講師の方の話を真剣に聞きながら意欲的にイキキと参加されました。

この体験を通じて、地域のボランティアや福祉の事を身近に感じてもらえたらと思います。



(録音したCDをプレゼント)



(スタジオで録音)



(発表の様子)

### 「朗読体験」

（藤井寺市朗読の会ひびき）  
○はなす力をきたえられたと思います。もつと感情を入れてはなしたり、もつとときはききしやべりたりと思った。  
（四天王寺小6年）  
○いつもより楽しく、いつもとちがう経験をしました。  
（藤井寺北小5年）  
○本番は大きな声も出せたと思うし、とても楽しかったです。来年も行きたいです。  
（道明寺小4年）  
○特別な体験ができて楽しかった。  
（道明寺小4年）



(おもちゃ作りの様子)

オリジナルペン立て  
○わたしは、今日のおもちゃ作りがとても楽しかったです。なぜなら、ボランティアの人たちが、楽しく教えてくれたからです。それも2つも作れて、おみやげもくれたからです。また、来年もおもちゃ作りなどいろいろな体験をしたいです。  
（藤井寺北小4年）  
○教えてもらうのにとっても楽しかったですし、とても楽し



なまきガエル

### 「おもちゃづくり体験」

（シルバードバイザー藤井寺）  
○今日はいろいろ手作りのおもちゃが作れて良かったです。とくにオリジナルペン立てがとても楽しかったです。理由は好きな色も紙も好きだったから好き好きづくしで良かったし、うれしかったから、オリジナルペン立てが気に入りました。  
またこの手作りの体験をしたいなと思いました。  
（道明寺東小4年）

### 「認知症サポーター体験」

（地域包括支援センター）  
○認知症の事をいっぱい教えてくれてありがとうございます。困っている人を見かけたら助けようと思いました。とても楽しかったです。  
（道明寺小4年）  
○認知症の人がどんなに苦しんでいるかわかりました。また、困ってそうな人がいたら声をかけようと思います。すごくたのしかったです。  
（藤井寺小4年）  
○おばあちゃんが認知症だから、今日勉強したことをいかにして助けてあげたいと思いました。  
（藤井寺北小4年）



たいです。「耳が聞こえない」「声が出せない」という人にはいつもよりやさしくしたり、手話で話したりして、会話したいです。友達にもおしえて、みんなで手話をしたいです。  
（藤井寺南小4年）  
○もうの方が来ていて耳が聞こえないのはすごく大変だと思います。今日、教えてもらったことを復習しようと思います。  
（藤井寺小4年）

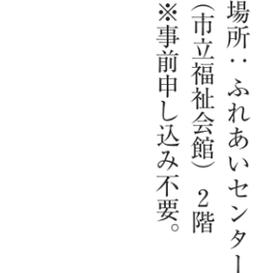


### 「子ども災害ボランティア教室」

小学低学年から中学生を対象に、日本赤十字社大阪府支部から、ボランティアの講師の方に来ていただき、防災のお話から、身近にあるものから出る防災グッズの作り方や、雑誌やネクタイなどを利用した応急手当などを学びました。

### 「災害ボランティア養成研修」

2年目となった「災害ボランティア養成研修」今年度は、多機関と連携を取りながら、実践的な内容を盛り込み、災害ボランティアとしての技術を高めることを目的とします。  
（今年度、全4回実施予定）



### 「ボランティア連絡会 公開研修会」

日時：12月13日（水）  
午後1時～3時  
○近年希薄になりつつある地域のつながりの再構築の実例として、NPOの活動が注目されています。そのしかけづくりを一緒にのぞいてみませんか？  
講師：特定非営利活動法人エフ・エー  
場所：ふれあいセンター1（市立福祉会館）2階  
※事前申し込み不要。

### 「募集！ 災害時、聴覚障がいの方に接する上で大切なこと」

日時：10月20日（金）  
午後2時～4時  
○聴覚に障がいのある方への対応や適切な支援を学びます。  
講師：公益社団法人大阪聴力障害者協会理事 廣田喜春氏  
場所：ふれあいセンター1（市立福祉会館）2階  
募集：先着40名

## 【N】認知症になっても 【I】いきいき暮らせる 【C】街って 【E】ええやん！ ⇒ 『NICE! 藤井寺』を知って下さい！



（ネタ提供⇒母の介護を行う娘：藤井寺市在住）  
（漫画⇒大学生ボランティア）

地域包括支援センターでは認知症に関わる様々な取り組みを行っています。前回に引き続き、今回もNICE! 藤井寺親父パーティーメンバーの松浦ご夫妻を紹介させて頂きま

（松浦さん）  
今回は介護漫画を紹介します。あの介護者の方から、自分の体験を漫画にしてもいいかと相談があったことが始まりでした。毎日の介護



介護に完璧はない！ 目指せ60点♪

は大変で逃げ場がないけど、漫画にしてみたら客観的に見られるし、何よりも少しだけ介護することが楽しくなるかもしれないと話されていたことです。  
ちなみに漫画は絵の上手なケアマネジャーさんや近隣の大学生さんがボランティアで書いてくださったそうです。（今回の作品は学生さんが担当です）  
他の漫画や介護者家族が書いたコラムなどは、介護者家族の会の時に紹介されていますので、ぜひ一度参加して下さい。

（松浦ご夫妻の紹介）  
平成29年3月号市広報にインタビュー記事掲載。妻の千枝子さんは約4年前に認知症の診断を受けました。現在は夫の邦男さんと共に市内の様々な活動や取り組みに参加し、NICE! 藤井寺の活動を広報しています。



(最後は音楽に合わせてお手玉遊び)

○お手玉を作るときに角をぬうのがむずかかった。  
（藤井寺小5年）  
○お手玉の作り方を知れて楽しかったです。お手玉のわざがたたくさん知れたのでうれしくなり、みんなに教えてあげたいです。  
（藤井寺西小4年）



(針と糸でお手玉を作ります)

### 「お手玉体験」

（お手玉サークル「遊」）  
○とても楽しかったです。家でも作ってみたいです。家に帰ったら家族に自慢します。ありがとうございました。  
（藤井寺小6年）

しくてグループの人とも仲よくなれてとてもうれしかったです。色々わかって色々工夫もできたのでひとつまた、できるようにになりました。  
（道明寺東小4年）



(読み聞かせの練習成果を皆の前で発表)

○いつもは長い物語を読むけど、たまには絵本もいいなあと思いました。  
（藤井寺北小5年）  
○今日、みんなの前でちゃんと読める心配はなかったけど、はじめの時よりすらすら読めて安心した。「また来年も参加したいな」と思った。  
（道明寺小4年）



(絵本の読みかたお手本)

### 「おはなし読み聞かせ体験」

（藤井寺市ボランティアサークルおはなしころりん）  
○とても楽しくて、音読すること、かぜつななどもよくなった。読むのではないかと。もつとつと他の本を読んでもみたいと思った。次はもう少し長い本を読みたい。  
（四天王寺小6年）



(点字器)

### 「点字体験」

（点字サークル藤井寺六星会）  
○点字の作り方とかを知れてよかったです。あと、勉強になりました。また、点字の体験に行きたいです。  
（藤井寺北小4年）  
○今日は、ほんとは、打てない点字を打てるともいい経験ができました。  
（藤井寺北小5年）  
○点字器で打つとき少し力があるけどなれたのでよかったです。  
（道明寺南小4年）



(点字機の使い方をなっています)

### 「手話体験」

（手話サークルふじいでら）  
○今日、手話を教えてくれたのでおぼえていられる人々に手話ではなして、なかよくし